



特集 防犯・交通米沢少年隊

一緒に守ろう！このまちの笑顔

今号の特集は「防犯・交通米沢少年隊」。米沢市防犯協会内の中学生ボランティア団体として、防犯や交通安全に関わる広報活動などを行っています。子どもたちの取り組みを通して、身の回りの防犯や交通安全を見直してみませんか？

■問合せ／米沢警察署生活安全課 ☎ 26-0110 または環境生活課生活安全担当



つなげっぺプロジェクトとのコラボ

米沢五中学区が少年非行・被害防止プロジェクト事業の指定を受け、松川小学校などと協力してSNS被害対策を実施しているプロジェクトです。米沢五中の少年隊員は、松川小全校児童を対象に、インターネット被害防止劇を行ったり、SNS被害防止ポスターを作成したりしました。



輝いて奉仕活動！

中学生を中心とした
安全・安心のまちづくり

防犯・交通米沢少年隊（以下、「少年隊」）は、米沢市防犯協会の青年環境浄化部に所属する中学生のボランティア団体です。

少年隊は、防犯・交通ボランティア活動をを通じて、地域の安全・安心の確保と、少年の健全育成を図ることを目的として、平成12年10月に結成されました。隊員は市内の中学校から希望する生徒が集まり、中学1



農業体験

じゃがいも・里芋の栽培や収穫など、1つの物事に継続して取り組むことで忍耐力を養います。収穫した農作物は、各種キャンペーン時に広報活動のグッズとして手書きのメッセージを添えて配布しています。

年生から2年間活動します。また、教員退職者などが指導員となり、隊員の防犯意識の高揚を図るとともに、自主性を重んじた活動を行うことで、次世代の防犯リーダーを担う隊員を育成しています。令和2年度で発隊

約600人が入隊しました。現在は、市内全ての中学校から生徒52人、指導員4人が在籍し、「こういふ活動をやってみたい」という中学生の感性を活かして、活動を展開しています。

ひまわりの絆プロジェクト

4歳の男の子を交通事故で亡くした京都の遺族。その思いを全国に広めるため、ひまわりを育てる活動を通じて、交通事故根絶につなげるプロジェクトです。少年隊でもこの趣旨に賛同し、交通事故被害児童が育てていたひまわりの種をいただき、育て、採った種を地域の人に配布することで、命の大切さや交通安全を呼び掛けています。





牛に乗り、鍵かけを呼び掛けるオリジナルキャラクター！「かぎたろう」

広報活動

オリジナルキャラクターを描いた広報グッズを使用して、各所で犯罪被害・非行防止を呼び掛けています。自転車の盗難防止を呼び掛ける活動では、手書きのメッセージカードが入ったティッシュを配布し、防犯診断を行って被害防止の注意喚起を図りました。



市内の中学生が活動するボランティア団体、防犯・交通米沢少年隊。「輝いて奉仕活動！」をスローガンに、米沢が安全・安心なまちになるよう活動に取り組んでいます。様々な活動の中から、一部をご紹介します。

発隊20周年を迎え、20年間の活動をまとめた記念誌と記念トートバッグを作成！



時代に合わせた取り組み

少年隊の主な活動として、催事における防犯・交通安全の広報活動や、上杉まつりなどの行事にあわせた清掃活動、郷土行事への参加などがあります。近年は、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、思うように活動することができませんでしたが、その中でも工夫して様々な活動に取り組んでいます。

令和2年度は、新たな試みとして、ケーブルテレビNCVに協力を依頼し、学校ごとに防犯オリジナルムービーを作成しました。詐欺被害防止や鍵かけ、交通安全などを呼び掛けるもので、NCVのほか、イベントな

ど多くの機会に放映され、これまでの活動の枠を越えた取り組みになりました。令和2年9月には、少年隊の長年にわたる地域防犯活動への尽力が認められ、防犯功労団体として、警察庁長官・全国防犯協会連合会長表彰を受賞しています。

今年度も、隊員自らがデザインや撮影を行い、広報用のポスターや動画を作成するほか、農業体験を実施するなど、活動を広げている少年隊。20年という長い間伝承されてきた先輩たちの思いを胸に、隊員が自ら学び、若い感性で新しい防犯活動の在り方を模索しながら、今後も米沢の安全・安心を守るために活動を続けていきます。



広報用ポスターやのぼり旗・動画作成

隊員自らがプロのデザイナーから効果的な広報用資料の作り方についてアドバイスを受け、大学生ボランティアや少年補導員などと協力しながら、デザイン・撮影を行いました。作成したものは、県内各所に掲示されています(次ページで詳しく紹介します)。



(制作：米沢一中)

(動画制作：米沢七中)



啓発ポスター・のぼり旗

防犯・交通米沢少年隊の皆さんが作成した啓発ポスターとのぼり旗を紹介します。今年度のポスター作成では、タレントのミッチーチェンさんとコラボ！完成品にはどのような思いが込められているのでしょうか？



特殊詐欺被害防止ポスター
(制作：米沢三中・六中)

【注目ポイント】
電話でお金をだまし取る特殊詐欺が増えています。特に高齢者に注目してもらうために、見やすく、シンプルなデザインに。短い文で、印象に残るポスターにしました。

【掲示場所】
米沢市、川西町の金融機関など。



交通安全ポスター
(制作：米沢四中)

【注目ポイント】
「ありがとう」と言うところを「おしょうしな」と米沢の方言に変え、米沢らしさを出しました。歩行者に道を譲るドライバーが増え、笑顔あふれる米沢市になって欲しいですね。

【掲示場所】
米沢市、川西町の学校や事業所など。



SNS 被害防止ポスター
(制作：米沢五中)

【注目ポイント】
みんなで意見を出し合い、SNS 被害の中でも、「ネットを使っての誹謗中傷」に焦点を当てました。イラストは、活動の中で米沢五中生徒や松川小学校の親子が描いたものから選びました。

【掲示場所】
山形県内全ての小学校・中学校・高等学校など。

スペシャル メッセージ
Special Message



タレント (天童市出身)
ミッチーチェンさん

少年隊の皆さんの発想はユニークで、大人には思いつかないアイデアが次々飛び交い、楽しく活動させていただきました。モデルの私が言うのは何ですが、3つとも素晴らしいポスターに仕上がりました。特に SNS については、私自身も様々嫌なことを書かれ、悩んだり傷ついたことがありました。多くの人が言葉の重みに気づき、SNS での誹謗中傷がなくなって欲しいと思っています。米沢大チキです！ミッチーでした。



特殊詐欺被害防止のぼり旗
(作成：米沢二中)

【注目ポイント】
防犯・交通米沢少年隊では昨年、米沢の ABC にちなんだキャラクターを作りました。のぼり旗には「りんごろう」を使用しました。見た人の印象に残るよう、赤色にして、キャッチコピーやデザインを工夫しました。

【掲示場所】
米沢市、川西町の金融機関など。



鍵かけ推進のぼり旗
(作成：米沢二中)

【注目ポイント】
米沢の ABC にちなんだキャラクター「かぎたろう」を使用しました。家も車も自転車も、鍵がかかるものは全て鍵をかけてほしいと思い、シンプルなデザインにしました。

【掲示場所】
米沢市、川西町の中学校やコミュニティセンターなど。

日々の生活でできることから
取り組んでいきましょう！



少年隊員は、中学 1 年の 12 月から 2 年間の活動で、心も体も大きく成長していきます。指導員の先生や防犯協会、少年補導員、大学生ボランティアなど様々な人の支えがあり、社会の実態を学び、地域に貢献をしているということが大きな自信につながっているようです。

米沢警察署生活安全課 少年補導専門官
わたなべ けいこ
渡部 敬子さん

忙しい中学生生活。そんな中で一生懸命活動している隊員の姿を見かけたら、ぜひ励ましの声をかけていただければと思います。また、少年隊活動に協力していただける人を募集しています。元気な中学生と楽しく活動しませんか。

■問合せ／米沢警察署生活安全課 ☎ 26-0110

皆さんにインタビューを行いました



聞かせてください！あなたの思い

隊長や隊員、指導員など、防犯・交通米沢少年隊に関わる人たちにインタビューを行い、活動にかける思いや印象に残っている出来事などをお聞きしました。また、約600人のOB・OGの中から2人の卒隊生の声もあわせて紹介します。



自覚していますか？ 「命に対する責任」

防犯・交通米沢少年隊
隊長 たかはし あい 高橋 愛心さん
(米沢五中3年生)

以前からボランティア活動に興味があり、1年生の時に入隊しました。少年隊の活動を通して、社会には色々な犯罪があること、そして、自分自身も犯罪に巻き込まれないよう気を付けなければならないことを学びました。私はまだ車を運転することはできませんが、市民の皆さんに伝えたいことがあります。それは、「運転手は命に対する責任がある」ということです。ウインカーを出して曲がる、暗くなったらライトを付けるなど、小さなことの積み重ねを意識して、交通事故ゼロを目指していきましょう！



皆さんの声かけが 活動のやりがいに

防犯・交通米沢少年隊
隊員 はた あい 畑田 葵さん
(米沢五中2年生)

今年の10月、全国地域安全運動に合わせて、上杉神社で防犯キャンペーンを行いました。オリジナルステッカーを配っていた時、地域の人から「頑張ってるね」と声をかけられたことが印象に残っています。このように声をかけてもらえると、ひとつひとつの活動が終わるたびに、「これが地域のためになっているんだな」とやりがいを感じます。これからも、交通安全やネットトラブル防止のために、自分たちの活動を頑張っていきます。地域の皆さんも毎日の心がけをお願いします。



指導員
ひぐち ともこ 樋口 友子さん
(大字関)

隊員を見守り続けて、21年

指導員となり今年で21年目を迎えます。地域の防犯・交通安全に取り組む子どもたちの様子はまさに真剣そのもの。隊員は大人が思いつかないアイデアを出してくれます。



平成22年入隊
すずき ともひと 鈴木 朋仁さん
(銀行員)

日々の生活に息づく考え方

中学1年生の時、隊員として1年間活動していました。当時の清掃活動で学んだ「ごみを捨てることで、ごみを捨てない人間になる」という言葉が今でも印象に残っており、日々の生活に息づいています。



平成30年入隊
あなぞわ みずは 穴澤 瑞遥さん
(米沢東高校1年生)

元隊長として応援しています！

昨年まで隊長を務めていました。活動は大変なこともありますが、これからの自分の将来にきっと生きてくると思っています。防犯・交通米沢少年隊の皆さん、頑張ってください！



応援、よろしく
お願いします！



米沢市防犯協会
わかづき ひろし 会長 若月 洋さん(遠山町)

これからも時代にマッチした啓発活動を

今年度も隊員自らがデザインや撮影に関わり、啓発ポスターやコマーシャルを作成しました。中には、SNSの被害を防止するポスターもあり、このような、時代にマッチした啓発内容を考え実践できるのも、中学生だからこそ。これからも若い感性を活かした防犯・交通活動を行い、次代の立派な防犯リーダーになることを期待しています。